



特集

# ~次代を担う、 がんばる志木っ子~

志木市には、文化・スポーツ・科学などさまざまな分野で活躍をする「志木っ子」がたくさんいます。

今月は、令和7年度中に輝かしい成績を収めた、各分野の志木っ子たちを紹介しますので、次代を担う志木っ子たちの姿を見て自身の活動の励みにつなげてみませんか。

問合せ 市政情報課 ☎048 (473) 1110

市内で活躍している小・中学生の皆さんを紹介します

## がんばる志木っ子!

広報しきでは、さまざまな分野で活躍する志木っ子（主に児童・生徒）の皆さんを紹介する「がんばる志木っ子!」コーナーを設けています。掲載に係る注意事項など詳しくは、市ホームページをご確認ください。※本特集の掲載様式とは異なりますので、あらかじめご了承ください。

**対象** 次のいずれかに該当する人または団体

- ▶ 本年度中に実施されたスポーツ競技会などにおいて予選会を経て国際大会、全国大会、関東大会に出場した児童・生徒または部
- ▶ 本年度中に実施された県大会において第3位以内に入賞した児童・生徒または部
- ▶ 本年度中に実施された文化・芸術などに関するコンクールなど、募集対象が北足立南部地区以上の規模のものにおいて入賞した児童・生徒または部
- ▶ そのほか困っている人への手助け、地域や社会への奉仕活動などの業績を挙げ、市民に明るい夢や希望を与えた児童・生徒



▲市ホームページ





## 宗岡中学校科学部

「第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア 関東甲信越地区大会」の創造アイデアロボットコンテスト（通称：ロボコン）「基礎部門※」と「応用部門※」でベスト8に入り、全国大会出場を決めた宗岡中学校科学部。科学部を代表して、部長を務める太田来夢さんと基礎部門のリーダーを務める川井玲桜さんに話を伺いました。

### 明るく、楽しく、かつ真面目に

#### Q 科学部の特色は？

（太田さん）学年関係なく仲が良かったです。みんな明るく楽しいだけでなく、真面目に取り組んでいます。部長として部をまとめるのは大変だけど、みんなの協力が心強いです。

### 大変だからこそ得られる経験や考え

#### Q 大変だったことや苦労したことは？

（川井さん）ロボットの調整を担当していますが、チーム内で操縦担当との考えの違いにぶつかることがあります。また、ロボットの調整では想定していなかった別の問題や新たな調整箇所が見つかるなど大変なこともあります。だからこそ、狙い通り上手くいった瞬間は何より嬉しいです。

### 学んだこと・好きなことの方へ

#### Q 今後の進路や夢を教えてください。

（太田さん）部活動で培ったロボコンの経験や学んだことを生かして、ロボット製作に携わるような技術者になりたいです。

（川井さん）モノづくりが好きなのはもちろん、特に自動車が好きなので、工業系の高校へ進学し、将来は自動車整備の仕事に就きたいです。

### はじめての大会を無敗で突破

#### Q 部活動で印象に残っていることは？

（太田さん・川井さん）今年度から挑戦しはじめたロボコンで、はじめての大会参加となった県大会を無敗で勝ち進み、優勝できたことはとても嬉しかった。

### 優勝を目指して

#### Q 全国大会への意気込みを教えてください。

（太田さん）手にしたチャンスを生かし、諦めることなく頑張りたいです。

（川井さん）シンプルに、全国大会でも勝ちたい！



科学部 顧問  
まつざわ たかゆき  
松澤 貴侑 先生

### 先生からみた科学部

試行錯誤を繰り返していく科学部の部活動は、モノづくりの体験・経験としてこれ以上ないものだと思います。

また、生徒たちは修正指示などをきっちりと聞き、理解して対応できる、基本に忠実で真面目なところが素晴らしいです！



▲ホームページ

※基礎部門：中学校技術・家庭科授業の基礎的・基本的な知識や技能で製作できるロボットを使用する部門。  
※応用部門：中学校技術・家庭科で学んだ知識や技能を最大限に発揮して製作されたロボットを使用する部門。  
各部門の競技概要については、ホームページをご覧ください。





## 柔道

よこやま はる  
**横山 悠**

ぬくい たける  
**抜井 尊**

「第49回講道館柔道まつり大会」個人戦小学5年生男子重量の部で、前回大会での優勝に続き、連覇を果たした宗岡小学校5年生の抜井尊さん。また、同大会個人戦小学5年生女子の部で第3位に輝いた宗岡第二小学校の横山悠さん。志木市柔道連盟に所属し、今後も活躍を期待される二人に話を伺いました。

### はじめりは楽しさと家族の存在

#### Q 柔道をはじめたきっかけは？

(抜井さん) 先生に声をかけてもらい体験教室に参加したのがきっかけです。体験でのミニゲームが楽しくて柔道をはじめました。

(横山さん) お父さんとお姉ちゃんが柔道をやっていたのがきっかけです。今は妹も同じ教室に通っています。

### 連覇達成と順位向上

#### Q 大会の結果を受けての感想は？

(抜井さん) 連覇をすることができて、素直に嬉しいです。

(横山さん) 前は早い段階で負けちゃったけど、今回は順位が良くなって嬉しい。

### 勝利の鍵

#### Q 試合で勝つためにしていることは？

(抜井さん) 大会は緊張するけど、試合にはその緊張を持ち込まないようにしています。平常心で試合ができるからこそ勝つことができます。

(横山さん) 日々の練習の積み重ねとお姉ちゃんたちからのアドバイスのおかげだと思います。

#### Q 得意技は？

(抜井さん) 内股が得意技です。大内刈からの内股の流れや相手の重心が前にきた瞬間を逃さず決めることを意識しています。

(横山さん) 大外刈です。うまく言えないけど、技が決まりそうなときは直感で分かる感じがあります。

### さらなる飛躍へ

#### Q 今後の目標を教えてください。

(抜井さん) 同学年のライバルたちは自分の得意技への対応もしてきて大変だけど、次の大会はオール一本勝ちで3連覇したいです！

(横山さん) 厳しい練習は大変で辛いこともあるけど、勝負に勝てたときは嬉しいから、練習をしっかり重ねて、次の大会ではさらに順位を上げて優勝したいです。



志木市柔道連盟  
たかはし あつし  
高橋 敦 会長

### 会長からみた二人

尊は、小さな練習でも進んで取り組んでいく姿勢があって、高学年として仲間を引っ張ってくれる存在です。そして、中学生にも立ち向かっていける気持ちの強さがあります。

悠は、少し内気なところがあるけれど、それ以上に内に秘めた芯の強さがあるので、試合でもその力強さを発揮できています。





# 日本舞踊

ふじい りう  
**藤井 理生**

日本の若手舞踊家の登竜門として80年以上の歴史がある「全国舞踊コンクール」の邦舞第二部（15歳以下が参加する部門）で、小学生ながら第4位に入賞した志木小学校6年生の藤井理生さん。

市内に日本舞踊の教室を構える花柳寿美琴音先生の指導を受ける藤井さんに日本舞踊への想いなどを伺いました。

## 自分自身の意思で

### Q 日本舞踊をはじめたきっかけは？

バレエやダンスなど、さまざまな踊りの体験レッスンを受ける中で「日本舞踊をやりたい」という自分の意思で決めました。

日本舞踊のお稽古は一对一の指導方法なので、グループレッスンよりも自分に合っているということも決め手になりました。

## 舞台に臨む「集中力」

### Q 自身の強みは何ですか？

舞台に立った際の「集中力」です。本番の舞台では、舞踊の動きだけでなく、衣装の重みやスポットライトの熱もあるのですが、汗をかくこともなく、頭の中をまっさらな状態にして演技に集中できています。次の動きを頭の中で考えるのではなく、動きを体が覚えているような感覚です。

また、コンクールのときには、心を落ち着かせるため、ほかの参加者の演技を見て、自分はそれ以上にやれるんだと奮い立たせることで、緊張をほぐしながら集中力を高めています。



© スタッフ・テス株式会社 松澤綾子

## 繰り返し、積み重ね、染み込ませる

### Q お稽古で心がけていることは？

演目によっては15分を超えるものもありますし、同じ演目でも細かな所作が違ってきます。なので稽古では、先生といっしょに振りを一から構築し、しっかりと体に染み込ませることを意識しています。小さなことでも繰り返し、積み重ねていくことで作品をつくり上げています。

## 感謝の気持ちを忘れずに最高の演技を

### Q 今後の目標や伝えたい言葉を教えてください。

舞台を見に来てくれたお客さんに満足してもらえるように、そして自分自身でもこれまでに振り返ったときに1番よくできたと満足できるよう取り組んでいきます。

舞台や稽古場までの送迎など大変なこともたくさんある中、自分がやりたいことを続けられるよう支援してくれる両親と、重ねてきた努力が結果として結びつくようにいっしょに歩んでくれる先生に、本当に感謝しています。



## 第32回志木市芸能祭に出演！

芸能文化の普及と表現力の向上を図る「志木市芸能祭」に藤井理生さんが出演し、舞踊を披露します。ぜひご来場ください。

**と き** 2月15日（日）  
12時30分～

**と ころ** 志木小学校体育館

**問 合 せ** 生涯学習課  
☎048 (473) 1134

▼詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ